

# 令和6年度地域振興推進費活用事業執行一覧

整理 番号	事業名	機関名	事業概要	成果指数 (目標値)	事業費(円) 実績額
1	信州まつもと空港利用振興事業	松本地域振興局 (企画振興課)	<p>空港利用者の増加に向けた事業や、空港を起点とした観光振興・賑わい創出を図るための事業を実施し、空港及び松本地域のさらなる活性化や魅力発信を推進する。</p> <p>[事業内容]            (1) 空港利用PR事業            「神戸空港から信州まつもと空港までわずか1時間！まるごと信州フェアイベント」            ・時期: 11/30～12/1      ・場所: ニッケパークタウン(加古川市)            ・内容: 信州まつもと空港への定期便が就航する神戸空港からの冬期における利用者の増加を図るため、飛行機による信州への旅の魅力や冬の信州観光等をテーマとしたPRイベントを開催する。            (2) レンタカー利用振興事業            冊子版「レンタカーDeぐるっ得パス」の配布による周遊観光振興(利用者データの収集)            (3) ジェット化30周年を契機とした魅力発信事業            ・時期: 9/16      ・場所: まつもと空港      ・出展者: 管内市村            ・内容: 令和6年7月のジェット化30周年を契機とした空港及び松本地域の魅力を発信する物産・観光ブースの出店事業を行う。</p>	<p>信州まつもと空港利用者数            目標値: (令和5年度利用者以上)            成果値: 257,562人</p> <p>就航先での空港PRイベント来場者アンケート調査による利用意向率            目標値: 80%            成果値: 92.8%</p> <p>「ぐるっ得パス」デジタルクーポン利用件数            目標値: 350件以上            成果値: 129件</p> <p>※松本、上田、諏訪、木曽、北アルプス、長野 6局合同事業</p>	1,045,908
2	地元特産品魅力発信事業	松本地域振興局 (商工観光課、企画振興課)	<p>信州まつもと空港の定期便就航地において、地元特産品を紹介し、空港の利用促進と地元特産品の消費拡大を促進する。            [事業内容]            「RKBカラフルフェス2024」(福岡市)への出展            ・時期: 10/12～13            ・内容: ワイン、伝統的工芸品、福岡便のPR展示等</p>	<p>ワインバレーのワイン及びぶどうジュースの提供            目標値: 500杯以上            成果値: 946杯</p> <p>伝統的工芸品の体験いただくための木曽漆器箸の提供            目標値: 150膳以上            成果値: 200膳</p> <p>松本-福岡便における令和6年11月～令和7年3月の利用者数            (参考) 昨年度実績3万2857人            目標値: 3万3000人以上            成果値: 3万5867人</p>	1,161,160
3	信州まつもと空港ジェット化30周年記念事業	松本空港管理事務所	<p>ジェット化30周年を記念して、ランウェイ(滑走路)タオルを作成し、イベント等で配布することで、空港及び地域の賑わいを創出する。</p> <p>[事業内容]            ・ジェット化30周年と松本空港の滑走路をデザインしたタオル(手ぬぐい)を作成し、イベント等で配布する。            「松本空港ジェット化30周年記念イベント」            ・時期: 7/26            ・内容: 到着旅客のお出迎え及び市内での講演会、レセプション            「スカイフェスティバル」            ・時期: 9/8            ・内容: 通常立ち入れない制限区域を含めた空港の見学ツアー</p>	<p>松本空港利用者数            目標値: 267,000人            成果値: 257,562人</p> <p>SNS(松本空港利用促進協議会のX)フォロワー数            目標値: 500人増            成果値: 700人以上増</p>	269,500
4	信州まつもと空港案内看板整備事業	松本空港管理事務所	<p>信州まつもと空港を利用して来県される方に対する明確な施設案内及び松本駅はじめ圏域内のスムーズな移動を促進するための事業を実施し、空港利用者の利便性向上を図る。</p> <p>[事業内容]            ・正面駐車場の周囲に設置している案内看板に入国審査施設及び送迎駐車場の配置を掲載・周知することで、利用者がスムーズに施設を利用できる環境を整備する(外国語表記にも対応する)。            ○新規施設追加            ・入国審査施設    第2、第3駐車場            ○既存施設追記            ・駐輪場    喫煙スペース    4号機展示スペース            ・平成6年から更新していないロータリー北東側の看板更新            ・バス、タクシー、レンタカー専用駐車場の標記追加</p>	<p>松本空港利用者数            目標値: 267,000人            成果値: 257,562人</p> <p>直近の施設更新を含めた最新の情報提供            目標値: 場内看板更新            成果値: R6年11月26日更新</p>	351,560
5	信州まつもと空港駐車場ライブカメラ整備事業	松本空港管理事務所	<p>長野県の空の玄関口である信州まつもと空港におけるライブ配信等による情報発信を充実し、空港来訪者や地域住民にとって親しみのある空港を目指すための取組を実施する。            [事業内容]            ・第2駐車場ライブカメラの設置</p>	<p>松本空港利用者数            目標値: 267,000人            成果値: 257,562人</p> <p>リアルタイムでの情報公開            目標値: 空港HPでの公開            成果値: R7年3月28日公開</p>	1,628,000

# 令和6年度地域振興推進費活用事業執行一覧

整理 番号	事業名	機関名	事業概要	成果指数 (目標値)	事業費(円)
					実績額
6	糸魚川-静岡構造線断層帯等による大規模地震を想定した防災意識醸成のための事業	松本地域振興局 (総務管理課)	牛伏寺断層を含む糸魚川-静岡光線断層帯や活火山である焼岳・乗鞍岳等を有する松本地域における松本管内の自治体・住民への防災意識、災害対応能力の向上を図る。 [事業内容] 「防災意識向上のための学習会」 ・時期:8/20 ・場所:松本合同庁舎講堂 (1)能登半島地震からみる、福祉の視点からの避難所運営の課題 ・講師:小山 真紀(岐阜大学地域減災研究センター長) (2)防災と福祉の連結～個別避難計画の作成に向けて～ ・講師:立木 茂雄(同志社大学教授)	参加者の満足度(アンケート調査) 目標値:80% 成果値:100%	118,250
7	県土強靱化・逃げ遅れゼロ啓発事業	安曇野建設事務所 (整備課)	犀川、穂高川、高瀬川等の多くの河川や北アルプスの急峻な地形を有する地理的環境において、水害や土砂災害等災害による人的被害をなくすため、警戒避難体制の構築や防災知識及び意識の向上により、住民主体の防災意識が高い社会の構築を目指し、県土強靱化・逃げ遅れゼロを目指す。 [事業内容] ・災害模型を活用した防災知識等啓発事業の実施 ・防災インフラカードの周知及び配布(アンケート調査)	災害模型を活用した説明の参加者数 目標値:200人 成果値:523人  カード配布、受取人数 目標値:延べ1000人 成果値:2721人(R7.2末)  プレミアムカード受取人数 目標値:延べ400人 成果値:781人(R7.2末)  防災・災害に関する知識・理解向上の割合(アンケート回答) 目標値:80% 成果値:92.8%(R7.1末)	1,004,300
8	地域資源を活用した松本広域圏の魅力発信事業	松本地域振興局 (企画振興課)	松本地域の広域観光の取組として、管内各市村の地域資源をカード化して情報発信し、地域資源の見直し及び観光誘客を促進する。 [事業内容] (1)「水物語カード」デジタルスタンプラリーの実施 カード化された場所を巡るデジタルスタンプラリーを実施し、更なる誘客を目指す。 (2)カード関連施設紹介のための体験ツアーの実施 (3)「近代化遺産カード」「水物語カード」の増刷 残数が少なくなっているカード及びカードマップの増刷を行う。	水物語カードマップの配布枚数 目標値:2,800枚 成果値:1,630枚  水物語カード(プレミアムカードを除く)の配布枚数 目標値:7,400枚 成果値:700枚  デジタルスタンプラリー参加者数 目標値:420人 成果値:544人  水物語カードウェブページ(県HP)アクセス数 目標値:2,540件 成果値:4,107件	1,332,199
9	松本の棚田PR事業	松本地域振興局 (農地整備課)	松本地域に集積する商工業者や大学等の教育機関との連携により、管内有数の魅力ある棚田資源の知名度向上や棚田産農産物のブランド化を図るとともに、多様な主体の参画による保全活動を促進する。 [事業内容] ・プロモーション動画製作 ・ポスター製作 ・WEB改修(動画ギャラリーページ追加)	WEBでの映像閲覧数 目標値:1,000回 成果値:400回	1,320,000
10	持続可能な農畜産物生産の推進事業	松本農業農村支援センター (技術経営普及課)	松本地域で特に盛んな麦・大豆・稲の輪作体系の水田の地力を考慮した土づくりや管内畜産堆肥等を利用した環境にやさしい農法の推進を図る。また、スマート農業機器や乗用除草機の普及による軽労化を推進する。 [事業内容] (1)機械除草技術実演会 近年開発された水田の高性能乗用除草機や自動除草ロボットによる機械除草の可能性を、稲作経営者が体感する場としての実演会を開催 (2)輪作体系における水田の地力を考慮した土づくりほ場の地力を考慮した土づくり試験の実施や有機質肥料の活用推進に向けた研修会の開催等 (3)有機栽培先進事例の収集と共有 農業試験場と連携した先進事例の収集	新たな乗用除草機、スマート農業除草機の利用面積 目標値:100a 成果値:120a  地力窒素を分析し施肥の検討を行う経営体 目標値:2経営体 成果値:3経営体	46,992
11	気象災害軽減技術に係る展示ほの設置事業	松本農業農村支援センター (技術経営普及課)	県内で発生する果樹の凍霜害について、他地域に比して地理的・気候的に発生頻度が高く、被害額も大規模な状況を踏まえ、管内果樹生産者の生産振興・所得確保の取組として、凍霜害への対策試験を実施する。 [事業内容] (1)凍霜害対策に合わせたほ場温度測定事業 オイルヒーターの稼働時に記録式温度計を設置し、ほ場温度の上昇効果を確認する。 (2)実際の結実量確認 オイルヒーターの活用により、実際にりんご果実の結実状況に差が出たか調査を実施する。	オイルヒーターの温度上昇効果確認 目標値:1ほ場 成果値:1ほ場  試験成績の公表による凍霜害被害防止啓発の実施 目標値:4回 成果値:5回	132,700

令和6年度地域振興推進費活用事業執行一覧

整理 番号	事業名	機関名	事業概要	成果指数 (目標値)	事業費(円)
					実績額
12	信州まつもと広域圏まるごと移住支援事業	松本地域振興局 (企画振興課)	松本地域の広域的な取組として、管内各市村の魅力や先輩移住者の体験談等を東京圏在住者を中心に紹介することにより、各市村の移住促進につなげていく。 [事業内容] 「暮らす・働く信州まつもと広域圏まるごと移住相談会」 ・時期:10/26   ・場所:東京交通会館 ・内容:専門家(就職アドバイザー、宅建協会)、先輩移住者体験談による移住セミナーの開催及び、松本広域圏3市5村、移住セミナー講師による相談ブースでの個別相談会の実施	暮らす・働く信州まつもと広域圏まるごと移住相談会の参加者数 目標値:50人 成果値:62人  暮らす・働く信州まつもと広域圏まるごと移住相談会の参加者アンケート満足度 目標値:80% 成果値:100%	634,245
13	教育従事者等を対象とした環境教育の普及拡大事業	松本地域振興局 (環境・廃棄物対策課)	松本管内の先進事例を題材とした2050ゼロカーボンに向けた講義等による学習機会を教職員等に提供し、小・中・高校等教育現場や地域での環境教育を推進するリーダーとなる人材を育成するとともに、受講修了者による伝達教育の拡大につながる事業を実施する。 [実施内容] ・研修会の開催(座学及びグループワーク) ・社会見学・フィールドワーク(実践事例の情報収集)の実施	環境教育や社会におけるゼロカーボンの取組等に関する知識が増えたと回答した参加者の割合 目標値:70%以上 成果値:85%  研修会延べ参加人数 目標値:35人以上 成果値:37人	287,520
14	脱炭素社会に向けた地元木材製品等普及拡大事業	松本地域振興局 (林務課)	松本管内で生産が盛んなカラマツやアカマツ等の素材を活用し制作される木工製品等をPRL、生活用品等の再生可能な地域資源である木材製品等への転換を促進するための事業を実施する。 [事業内容] イベントへの出展・展示等 「JAPAN Re WOOD」(東京ビッグサイト) 時期:8月17・18日 「モクコレWOODコレクション2024Plus」(東京ビッグサイト) 時期:12月19・20日	木工製品展示会場への来場者数(主催者発表) 目標値:6,500人 成果値:15,830人  出展ブースでの木工製品紹介者数(2イベント) 目標値:400人 成果値:360人	392,200
			合 計		9,724,534